

# あいのはな通信



東北の梅雨は肌寒いイメージがあったのですが、宮城県は6月下旬に梅雨入り、蒸し暑い日が続いています。

さて、今年度は各地で様々なイベントが再開し、まちに賑わいが戻りつつあります。しかし、ここに来てまたコロナ感染症の増加が岩沼医師会からも報告されています。規則正しい生活とバランスの取れた食事、しっかり水分補給、基本的な感染対策（外出後は手洗い・うがいの励行）は必至、ムシムシ・ジメジメの梅雨を乗り越え、猛暑に備えましょう。

## 地域における医療と福祉の複合施設

### 「いぶきIWANUMA」建築工事開始

梅雨の晴れ間、6月24日大安。中央1丁目4-13で「いぶきIWANUMA」の地鎮祭が執り行われました。高齢や障がいを抱える方が、住み慣れた地域で安心して暮らせる「当たり前前のことがあたりまえにできるまちづくりへ」

一步を踏み出しました。

最善の医療と福祉を提供できるよう、常に自己研鑽に努める医療と福祉における技術と質の向上を目指します。



## 「わ」を広げる看護

### ナースケア岩沼 「よい市」参加



毎月第4土曜日開催の「よい市」に、過日6月22日、ナースケア岩沼&佐藤医院が参加。天候にも恵まれ、中央商店街通りには多くの人が行き交っていました。

ナースケア岩沼では、訪問看護ステーション事業や地域の医療を支える「まちの頼れるドクター」をパネル展示で紹介、ほか、手作り作品や朝採り野菜の低価格で販売、剥がせるジェルネイルなど地域との交流を図ることが出来ました。

## ～地域のサロン活動「想いをカタチに」～

## 看護 mini コラム

### これから夏本番！ 気をつけよう脱水症

＊水だけでなく塩分も補給＊

喉がかわいてないから、汗をかいていないから大丈夫と思いがちですが、すでに体液が減少している場合も。いつもより尿の色が濃い、量が少ない場合は要注意。喉が渇く前にこまめな水分・塩分補給が脱水症予防には大切です。



ナースケア岩沼の事務所で毎月開催しているサロン事業、いよいよ名称が決定しました。メンバーの皆さんが考えに考え、ようやく決まりました。

## 名称は、「サロン すずらん」

命名には想いがあります。メンバーは、地域でもそれぞれ活動していますが、「気兼ねなく集まりおしゃべりを楽しみたい」「元気でいられ続けるためにも健康に関することを気軽に学びたい」「希薄化しているの、近所づきあいをしたい」といった想いがすずらんの花のように連なっている様(さま)を表したいとのことでした。地域の声に耳を傾け、その架け橋となったのは、櫻井民生委員と社協の橋本さんで、心強い仲間です。



訪問看護ステーションナースケア岩沼

〒989-2432 岩沼市中央2丁目5-12

TEL：0223-25-6738

訪問看護ステーションナースケア仙台

〒980-1245 名取市ゆりが丘5丁目1-3

ナースケア東北HP

開設しております。

訪問エリアや活動等

様々な情報が載っております。

ぜひご覧ください。

